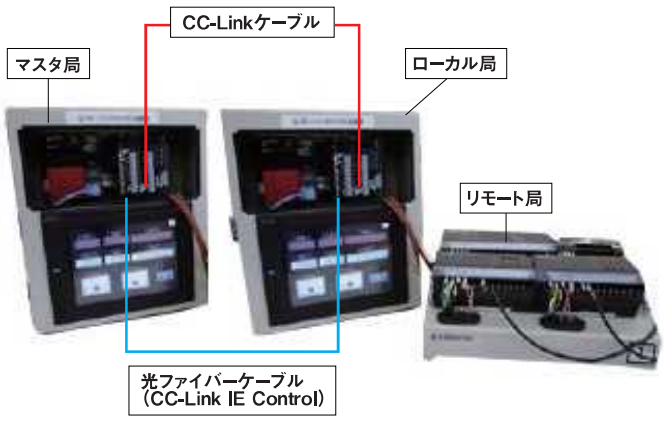
NEW PRODUCT 〈新商品〉

CC-LINKを使用したネットワーク構築技術の学習装置

CC-LINK学習システム



※写真、図面はイメージであり、実物ではありません。

MFS-CCLINK

現在、FA構築に当たり、CC-LINKは欠かせないものとなっております。
ネットワーク技術開示により、国内外の多くのメーカーが
豊富なCC-LINK対応製品を開発しており、
CC-LINKの学習はFA構築に当たり必須となっております。
本装置は実際に三菱電機のFATECトレーニングで
使用されている機器を使用し、
CC-LINK及びCC-LINK IE Controlの学習が
このセットのみで可能となっております。
また、本装置は三菱電機のiQ-Rシリーズの CPUを使用しております。
FATEC教育用テキストを使用して学習が可能です。

特長

●GOTが設置されておりますので、スイッチ、ランプを自在にデザインし作成することが可能
●実際の工場同様、マスタ局、リモート局、ローカル局を設置し、データのやり取りの流れを学習することが可能
●P18のピラミッドの関係を実際に構築することが可能

構成機器

MELSECQ用iQ-R実習装置（マスタ局）

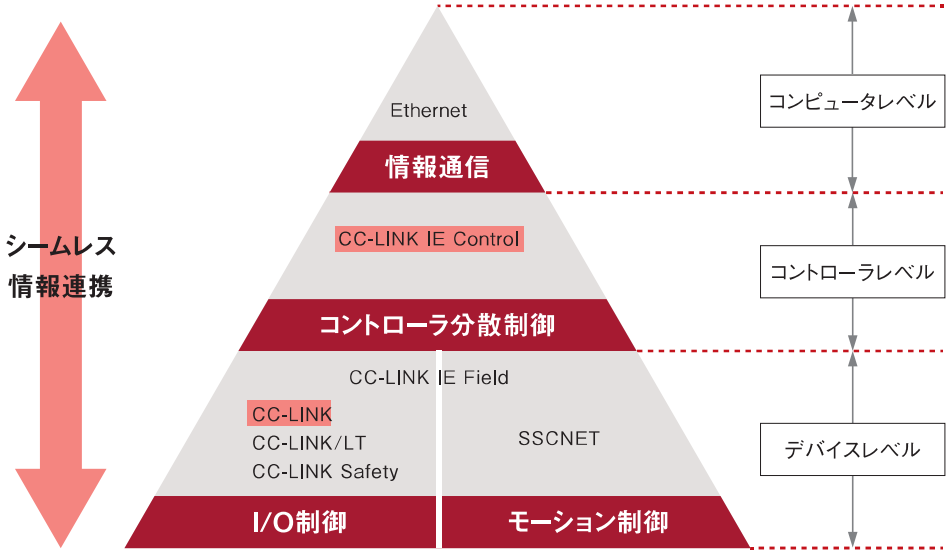
名称	数量
電源ユニット R61P	1
ベース R35B	1
CPU R06CPU	1
タッチパネル GT2708-STBA	1
アナログ-デジタル変換ユニット R60AD4	1
デジタル-アナログ変換ユニット R60DA4	1
CC-LINKユニット RJ61BT11	1
CC-LINK IEコントローラネットワーク RJ71GP21-SX	1

MELSECQ用iQ-R実習装置（ローカル局）

名称	数量
電源ユニット R61P	1
ベース R35B	1
CPU R06CPU	1
CC-LINKユニット RJ61BT11	1
タッチパネル GT2708-STBA	1
CC-LINK IEコントローラネットワーク RJ71GP21-SX	1

リモート局

名称	数量
リモートI/Oユニット AJ65BTB3-16D	1
リモートI/Oユニット AJ65SBTC1-32T	1
リモートデバイスユニット（DA変換） AJ65BT-64DA	1
リモートデバイスユニット（AD変換） AJ65BT-64AD	1
スイッチ	4
ランプ	4
電圧計	2
ボリュームコントローラ	1



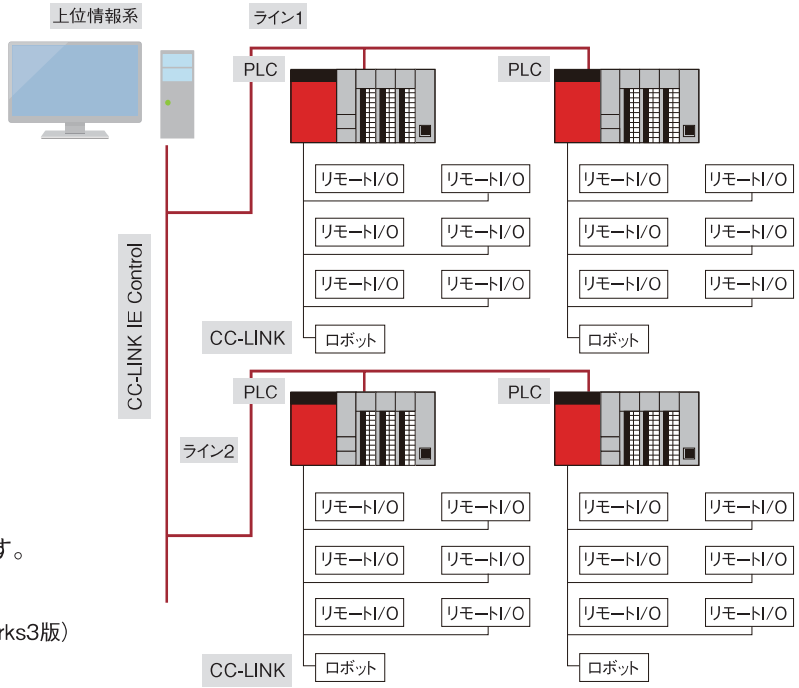
CC-LINK IE Controlとは

上記のネットワーク階層にて示しますように、CC-LINK IE Controlは上位のコントローラレベルに位置し、大規模なコントローラ分散制御と各フィールドネットワークを束ねるギガビットEthernetベースの基幹ネットワークとなります。

CC-LINKとは

CC-LINKは省配線、低コストで分散したシステムを構築するデータリンクシステムです。バス型ネットワークにより、コンベアラインや機械装置などの設備機器に各ユニットを分散して設置できるため、システム全体を省配線化できます。

右記は工場にて実際に使用されている一例です。工場の統括制御盤から各ラインを統括するPLCへはCC-LINK IE Controlを使用し、各ラインのブロック内での信号のやり取りはCC-LINKを使用しています。



使用テキスト

FATECにて使用している以下のテキストを使用できます。

- SH-081572-A「CC-Link(GX Works3版)」
- SH-081573-A「CC-LINK IEコントローラネットワーク(GX Works3版)」

学習概要

マスタ局-リモートI/O局間の交信

ON/OFF情報(リモート入力RX、リモート出力RY)のみでの交信の学習
任意のスイッチを入れ、任意のランプを点灯させます。

マスタ局-リモートデバイス局の交信

ON/OFF情報(リモート入力RX、リモート出力RY)及び数値データ(リモートレジスタ)での交信の学習
GOT上の数値を使用してデジタル値の入出力を行います。
ボリュームコントローラを調整してデジタル値に変換した電圧値をタッチパネル上に表示できます。

マスタ局ーローカル局の交信

ローカル局のiQ-RシリーズのCPUと繋げ、ビット情報(リモート入力RX、リモート出力RY)及びワード情報(リモートレジスタ)によりデータのやり取りがN:Nでできます。